Ⅰ．事業の概要

１．はじめに

我が国経済の先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されている。ただし、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響や、通商政策などアメリカの政策動向による影響などが、我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

こうした中で2024年度の当工業会の事業としては、１）国際展示会に関する事業（**JIAM 2024 OSAKA**の開催）、２）家庭用ミシンを使ったモノづくりの普及促進（家庭用ミシン事業）、３）工業会活動の活性化及び効率化の推進等、業界の発展に係わる諸課題の克服に向け会員への支援に取り組み、市場活性化と更なる発展を目指し各種事業を実施した。

２．活動概要

１）国際展示会の開催に関する事業

当工業会が主催する **JIAM 2024** を次のとおり開催した。

（１）開催概要

①会期：2024年11月27日（水）～11月30日（土）〈4日間〉

②会場：インテックス大阪 2、3、4、5号館

③概要：　今回から名称にノンアパレルを追加し、「国際アパレル＆ノンアパレル生産技術見本市」と刷新した。

10か国・地域から157社・団体、987小間（国内95社832小間、海外62社155小間）が出展した。前回**JIAM 2022**開催時はコロナ禍により中国は渡航自粛措置があったが、今回は、国別来場者では、中国、バングラデシュ、インド、スリランカ、韓国等、南アジアからの来場が多く見受けられた。国際色豊かな商談の場として、会場は展示品を前に熱心に言葉を交わす来場者の姿で溢れていた。

主催者特別企画として、一般財団法人機械システム振興協会の協力によるシンポジウム「縫製技術の課題解決に向けて」を開催し、「デジタルミシンにおけるCADデータ活用の取り組み」と題し、実機やパネル展示、動画にて紹介した。

また、国民の生活、経済、社会、文化に大きな影響を与えた製品として、国立科学博物館の「未来技術遺産」に登録された縫製機器関連の資料８点をパネル展示により紹介した。

家庭用ミシン会員３社によるホームソーイングゾーンでは、職業用ミシンを使ったレザースナップポーチの製作体験を行った。

＜来場者数＞　　（単位：人）

日 付	天 候	来場者数※1（海外）	登録者数※2（海外）
１１月２７日（水）	曇り	2,391（959）	2,391（959）
１１月２８日（木）	晴れ	2,871（970）	2,070（341）
１１月２９日（金）	晴れ	2,268（344）	1,775（55）
１１月３０日（土）	晴れ	1,381（135）	1,134（23）
総 合 計		8,911（2,408）	7,370（1,378）

※1 来場者数（マルティプルカウント）＝複数日にまたぎ来場している方も含めた人数

※2 登録者数（シングルカウント）＝その日初めて来場し、来場登録した人数

※3「来場者」とは、日本展示会認証協議会が定める「展示会統計に係る第三者認証制度」における来場者定義に準拠している。

※4 来場者数・登録者数値には「出展者」「プレス」「来賓及びその関係者」「セミナー講師」は含まれていない。

２）家庭用ミシン事業

ユーザーニーズが「画一性から個性化へ」と移行しつつある環境に応え、ホームソーイングへの親しみの場を設け、家庭用ミシン市場の活性化に努めるとともに、健全な市場の拡大を図るため以下の事業を実施した。

（１）ソーイングの普及促進について

①第 45 回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール

「第 45 回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール」を実施し、学校教育におけるソーイングの普及拡大に努めた。応募者の利便性に配慮しつつ、経費削減のため、従来の印刷物による案内送付からＥメールによる案内へ変更した。

応募要領は工業会のホームページで公開した。なお、会員各社へはニュースレターでコンクールを案内し、後援・協賛・企業協力等の関係先へは簡易版の応募要領を郵送し、作品募集活動を行った。

a)広報活動

・広告掲載：全国高等学校長協会家庭部会発行家庭部会報 143 号（7 月 16 日発行）

・記事掲載：洋装産業新聞（6 月 15 日、8 月 1 日、9 月 15 日）

・展示会場等での広報

４月に開催された 2024 日本ホビーショーの当工業会ブース、８月に出展した経済産業省こどもデー、同じく８月に実施された東京都中学校技術・家庭科研究会の研修会等において、来場者・参加者に応募要領の配布を行った。

・各学校への開催案内

各学校へは、従来の印刷物による送付からＥメールによる案内へ変更した（小学校 9,039 校、中学校 4,887 校、高等学校 2,697 校）。

b)応募方法の検討

昨年度まで実施していた高校生を対象とした web 応募（写真選考）について見直しを行い、作品現物による応募に変更した（小中学生は、従来どおり、作品現物による応募）。

また、今回より小学校の部にミシンダイアリー部門を設け、工業会ホームページに掲載しているレシピを参考に作成する部門を設けた。

c)作品の応募状況

〇応募作品点数　合計　1,925点（前回比 70.4%）

〇応募校数　　合計　　324校（前回比 68.6%）

d)審査経過

〇ミシンダイアリー部門審査

日　時：2024年12月6日(金)

場　所：航空会館会議室

審査委員：家庭用ミシン会員関係者（４社・４名）

〇第一次審査

日　時：2024年12月9日(月)～10日(火)

場　所：ブラザー東京ショールーム

審査委員：家庭用ミシン会員関係者（３社・３名）

〇第二次審査

日　時：2024年12月21日（土）

場　所：機械振興会館
審査委員：外部学識経験者等（７名）

入賞作品数一覧

部門＼賞名		最優秀賞	優秀賞	ｱｲﾃﾞｱ賞	佳作賞	努力賞	特別賞	全ミ連賞	SDGs特別賞	計
小学生の部	小学生の部	１	５	１	－	４５		－	－	５２
	ミシンダイアリー部門	－	－	－	－	８	１	－	－	９
中学生の部	小物･インテリア作品部門	１	３	１	９	１８	－	１	－	３３
	衣服作品部門	１	３	－	９	１７	－	－	－	３０
	リメイク・デコ作品部門	－	３	－	－	１８	－	－	１(学校)	２１
	ｱﾆﾒ･ｹﾞｰﾑｺｽﾁｭｰﾑ作品部門	－	１	－	－	１１	－	－	－	１２
高校生の部	小物･インテリア作品部門	１	３	１	２	６	－	－	１	１４
	衣服作品部門	１	３	－	９	１８	－	－	－	３１
	リメイク・デコ作品部門	－	１	－	－	１８	－	－	－	１９
	ｱﾆﾒ･ｹﾞｰﾑｺｽﾁｭｰﾑ作品部門	－	１	－	－	１６	－	－	－	１７

※入選作品名、入選校名については、工業会ホームページ「第45回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール入選作品一覧表」にて公開。

e)表彰式等

〇結果発表

2025年2月18日（火）

業界誌、地方新聞社、関係団体等に対しニュースリリースで発表。

〇入選作品表彰式

日　時：2025年3月1日(土)13:30～

会　場：日本工業倶楽部

②委員会活動

市場対策第一委員会及び家庭用ミシン普及促進ＷＧにおいて、ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールの在り方、情報マガジン「ソーイング大好き」及び「ミシン手作りダイアリー」の普及活動等について検討した。

③2024 日本ホビーショーへの出展

会　期：2024 年 4 月 25 日(木)～27 日(土)　10:00～17:00

会　場：東京国際展示場（東京ビッグサイト）

出展内容：東４ホール(小間 No.D-05)・４小間

a)第 44 回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール経済産業大臣賞受賞作品(５点)を展示し、優秀作品(35 点)については画像で紹介した。また、表彰式模様を映像で紹介した。

b)家庭用ミシン会員４社の参加によるカトラリーケースの製作体験を実施した。体験参加者は３日間で計 81 名であった。

④2024 年度経済産業省こどもデーへの出展

日　　時：2024 年 8 月 7 日(水)～8 日(木)　10:00～16:00

出展場所：経済産業省　本館 17 階会議室

内　　容：ミシンについての簡単な説明と第 45 回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールのＰＲを行った後、家庭用ミシン会員４社の協力によりソーイング体験（飾り模様縫いを使った手さげバッグの製作）を行った。ミシンは各社２台（計８台）を使用。１時間１コマで１日５回実施し、各日 40 名ずつ２日間で計 80 名の小中学生が参加した。

⑤東京都中学校技術・家庭科研究会の研修会へ参加

日　時：2024 年 8 月 20 日(火)　10:00～16:00

場　所：新宿区立新宿中学校（東京都新宿区新宿）

内　容：a)講義　「ミシンの基礎－失敗しないコツ－」

㈱ジャノメ　田中城治氏が講師となり、PDF のデータを使用してミシンの基礎を説明した。

b)家庭用ミシンメーカー４社のミシンを使用して、サコッシュとエコバッグの製作体験を行った。

なお、都内の中学校教諭計 32 名の参加があった。

⑥ミシンを使った社会貢献に向けての取り組みとして、「2024 日本ホビーショー」のソーイング体験参加費の一部を、2024 年 1 月に発生した能登半島地震災害義援金として日本赤十字社へ寄付を行った。

（２）市場の活性化について

①流通の適性化を図るため、毎年4月1日現在及び10月1日現在の現行販売機種、新機種、廃機種を把握し、一覧表にまとめ、流通団体等に通知することとしており、2024年4月1日現在及び10月1日現在の一覧表を作成し通知した。

②市場ニーズに的確に対処するため、４半期ごとに国内販売機種について価格帯別の流通調査を実施し（2024年1月～3月分、4月～6月分、7月～9月分及び10月～12月分）、調査結果を関係会員へ配付した。

③ホームソーイングの普及促進、ミシンの利用拡大を図りミシンを身近なものにするために、ミシン販売業界との連携を強化し、「技能士シール」（ミシン販売店に技能士（国家検定資格）がいることをアピール）及び展示台等を装飾するための販促物「テーブルスカート」を会員向け機関誌「ニュースレター」や、JASMAホームページでPRした。

④消費者及び地方公共団体、消費生活センター等からの問い合わせ、ミシンに関する各種の相談、照会に対処した。

３）工業会活動の活性化及び効率化の推進

工業会と会員の発展のためその活動を広く周知させるとともに、工業会活動のさらなる活性化を

図り且つその効率化を推進するため、以下の事業を実施した。

（１）広報活動

①会員向け広報活動

a) JASMA統計、ニュースレターを毎月１回発行

政府が公表する各種統計を整備して、JASMA統計（ミシンの生産・輸出入）として、2024年分を毎月発行し会員に情報提供した。また、ニュースレターを2024年4月から2025年3月まで毎月発行し、工業会の事業活動をはじめ関係諸機関の動向について会員に提供した。

b)関係機関等の調査結果の提供

関係諸機関並びに公共団体等が公表する調査結果等を収集し、各種の資料等について会員に情報提供した。

②外部機関向け広報活動

a)JASMA会報の発行

工業会活動等について外部機関への広報活動を積極的に行うため、JASMA会報を年4回発行した(2024年4月号、7月号、10月号、2025年1月号)。

b)インターネットホームページの更新・充実

インターネットホームページの更新・充実に努め、工業会の事業活動等について最新情報を掲載した。

（２）内外関係機関等との交流及び協力に関する事業

①関係機関・団体との連絡協調について

経済産業省及び関係官公庁の依頼による調査を実施し、資料及び情報の提供、意見の具申等に対応した。また、繊維関係団体との密接な関係を図り、情報共有、資料の交換等連携を図るとともに、当工業会が会員として加入している公益社団法人日本訪問販売協会、一般社団法人日本機械工業連合会、中央職業能力開発協会等において、役員、委員として縫製機械業界の意見反映等に努め協力関係の継続を図った。

この他、ロボット革命イニシアティブ協議会へ会員として参加し、交流・協力を深めるとともに、情報等を入手し会員へ提供した。

②軽機械センターの運営に関する協力について

海外との交流、市場動向フォロー等の事業を進めるため、その一環として軽機械センター（ベルギー・ブリュッセルセンター及び中国・北京センター）の運営に協力するとともに、市場動向等に関する情報を収集し、会員へ提供した。

③海外関係機関との交流及び協力について

海外関係団体との意見・情報交換を行うとともに、各国間における協調・協力を推進した。

（３）工業会活動の効率化の推進

①工業会活動の改革・見直しについて

工業会事務局業務の改善、効率化に向け、インターネットツールの調達、業務マニュアルの整備、電子化に取り組んだ。また、会員へはＥメール連絡を徹底し、効率的な事務局運営に努めた。

②会議の効率化について

委員会活動を現地開催・ウェブ会議の併行で行い(会員の利用が多い「Microsoft Teams」を使用)、現地開催の参加人数に応じて当工業会会議室及び外部会議室を利用した。

（４）工業会活動の確実な実施

①生産性向上要件証明書の発行について

中小企業等経営強化法の固定資産税の軽減措置として、縫製機械等を対象とした証明書発行団体の業務を実施した。2024年4月から2025年3月末までの発行件数は、会員49件(100)、非会員49件(51)、合計98件(151)で、前年同期比64.9%であった。((　) は前年同期の件数。)

年／月	件数	年／月	件数	年／月	件数	年／月	件数
2024年4月	3(23)	2024年7月	16(8)	2024年10月	8(17)	2025年 1月	10(7)
5月	5(5)	8月	7(15)	11月	5(12)	2月	5(14)
6月	13(22)	9月	5(8)	12月	16(9)	3月	5(11)
		上期累計	49(81)			下期累計	49(70)

②中小企業省力化投資補助事業への対応について

中小企業省力化投資補助事業（製品カテゴリやカタログ登録など）について検討し、製品カテゴリ登録申請を行った（製品カテゴリとして自動裁断機が登録された)。また、中小企業省力化投資補助事業事務局と製品登録について打合せを行うとともに、製造事業者から提出のあった製品審査申請用紙を同事務局へ提出した。

結果、申請45件、うち年度内に証明書が発行されたものが14件であった。

（５） 正会員、賛助会員の充実

内外展示会のJASMAブースでのPR活動及び中小企業等経営強化法に関する証明書の申請受付等に際して、工業会活動内容やメリットを広報し会員獲得に向けた取り組みを行った。

（６）「縫製機械整備作業」技能検定に向けた取り組み

受検者増を図るため、ホームページからの情報発信による広報活動を行った。また、技能検定受講者向けに関連書籍の販売を行った。

（７）コネクテッドインダストリーズへの対応

令和５年度実施のイノベーション戦略策定事業「縫製工程の自動化に向けたCADデータ活用に関する戦略策定事業」（一般財団法人機械システム振興協会からの委託事業）について、同協会主催の成果発表会（2024年6月18日（火））において、事業の成果を発表した。

また、フォローアップとして、コネクテッド推進WGを5回開催し、共通フォーマットの普及・活用の検討、IoTやデジタル技術をミシンで活用する方策を検討した。更に、**JIAM 2024**における同事業の成果普及（パネル展示及びシンポジウム）について検討し、パネル展示及びシンポジウムを実施した。

（８）若手社員向け研修（イノベーション人材育成研修）

①第１日目

日　時：2024年8月21日（水）13:00～15:50

場　所：オンライン

次　第：a)オリエンテーション

b)自己紹介

c)講演　ＤＸ推進の一翼を担う「ビッグデータの活用」について、モデルケースを含むメリットの活用事例と各種ツール概要を紹介した。

講師　株式会社ＪＢＳ　櫻井　康弘 氏

d)検討課題説明

ファシリテーター　樋口　敬恭氏

e)グループ毎の事前相談

概　要：ビッグデータ（膨大かつ様々な種類の情報）を活用した分析手法と、その結果を元にビジネス上の課題解決のための施策立案や意思決定を行う手法を学んだ。

参加人数は３社７人であった。

②第２日目

日　時：2024年8月23日（金）13:00～16:30

場　所：航空会館ビジネスフォーラム

次　第：a)オリエンテーション
b)グループ討議
c)発表準備
d)発表
e)講評
f)終わりにあたって
概　要：グループ討議により検討課題を取りまとめ、グループとして成果発表を行った。

４）使用技術の普及・啓発に関する事業
（１）知的財産権保護対策
海外製品による知的財産権侵害品の流通実態の把握に努め、適切な対応を行い市場の健全な発展を図るため、以下の事業を行った。
①2024 年度定期的模倣品流通実態調査を実施した。調査結果は関係者へ情報共有を行った。
〇定期的模倣実態調査結果　※（　）内は前年度の件数
・侵害件数　９件（７件）
・権利別侵害件数
意匠権　１件（０件）、特許権　１件（０件）、商標権　６件（６件）、
著作権　１件（１件）、その他　０件（０件）
・発見国・地域別件数
中国　５件、ウズベキスタン・イラン・ベナン・ポルトガル　各１件
（中国　３件、イラン・ウズベキスタン・インドネシア他東南アジア　各１件）
②日本貿易振興機構（北京センター、上海センター、ソウルセンター）から知的財産権に関する情報を入手し、随時、会員企業へ提供した。
③「国際知的財産保護フォーラム（IIPPF）中国プロジェクト」へ参加し、関係団体等と情報を交換した。
（２）外部技術視察は、**JIAM 2024**開催時のため、今年度の実施は見合わせた。
（３）電気用品安全法の技術基準体系の見直し等の情報収集のため、他団体の主催する委員会等に参加した。
（４）内外の環境規制に関する情報を収集した。

５）生産、流通等に係る調査及び企画の立案・推進に関する事業
（１）調査事業について
①海外調査
日本貿易振興機構及び軽機械センター（ブリュッセル、北京）等との連携を図り、主要国の需要動向、経済動向等について情報の収集に努め、会員へ提供した。
②国内調査
国が公表する政策、生産、国内流通、輸出入統計並びに諸団体が実施する諸統計資料等を収集整理分析し、「JASMA統計」「ニュースレター」等により会員等へ情報提供した。また、関係当局からの諮問あるいは関連団体、他業界からの照会等に対処した。
（２）統計事業について
ミシンに関する経済産業省生産動態統計及び財務省貿易統計を毎月入手し、整理・分析を行いミシン統計を取りまとめ、会員へ定期的に提供するとともに、一般に対してホームページで公表した。
①家庭用ミシン、工業用ミシン及び部品について、生産、輸出入に関する工業会統計を作成した（四

半期・半期）。更に生産基地の海外移転が進展している実態を踏まえて、家庭用ミシン及び工業用ミシンについて海外生産統計を整備し会員に提供した。

① －１　生産、販売、在庫、輸出入状況（2024年1月～12月）　（単位：台、百万円、%）

	生産		販売		在庫	輸出		輸入	
	数量	金額	数量	金額	数量	数量	金額	数量	金額
家庭用ミシン	36,251	1,834	36,162	1,834	186	263,603	2,531	431,034	5,582
前年比	82.8	90.5	82.2	88.4	191.8	93.5	97.2	83.0	94.9
工業用ミシン	55,954	20,528	55,542	21,430	10,009	85,017	20,544	14,723	2,466
前年比	98.9	98.9	98.6	97.2	100.7	96.6	106.2	92.5	109.8
合計	92,205	22,362	91,704	23,264	10,195	348,620	23,074	445,757	8,048
前年比	91.9	98.1	91.4	96.5	101.6	94.2	105.2	83.2	99.0

※部品は含まず。

出所　・生産、販売、在庫：経済産業省生産動態統計（2024年12月分まで）

・輸出、輸入：財務省貿易統計（部品は除く）（2024年12月分まで）

① －２　国別輸出状況（2024年1月～12月）　（単位：台、千円、%）

	家庭用ミシン		工業用ミシン		合計		2023年1月～12月	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
1.シンガポール	25	1,600	15,606	5,129,460	15,631	5,131,060	16,362	4,397,561
2.アメリカ合衆国	9,555	622,292	4,758	1,655,432	14,313	2,277,724	15,938	3,028,451
3.香港	－	－	9,248	3,638,820	9,248	3,638,820	5,767	2,324,669
4.中華人民共和国	38	2,094	11,974	3,524,585	12,012	3,526,679	8,461	2,239,932
5.オランダ	－	－	1,817	878,042	1,817	878,042	3,495	1,632,170
6.アラブ首長国連邦	199,684	1,079,278	25,405	269,459	225,089	1,348,737	236,173	1,394,548
7.ドイツ	8,180	494,412	1,394	638,680	9,574	1,133,092	14,646	1,393,956
8.トルコ	－	－	2,422	385,348	2,422	385,348	5,193	982,596
9.インド	－	－	2,624	1,193,965	2,624	1,193,965	2,085	820,178
10.ベトナム	7,038	11,528	1,343	823,184	8,381	834,712	9,025	483,063
合計(その他含)	263,603	2,530,562	85,017	20,543,821	348,620	23,074,383	369,934	21,940,456
前年同期比	93.5	97.2	96.6	106.2	94.2	105.2	77.2	65.5

※部品は含まず。　出所：財務省貿易統計

※国別順位は、2023年1～12月期のミシン合計輸出金額の多い順

① －３　国別輸入状況（2024年1月～12月）　（単位：台、千円、%）

	家庭用ミシン		工業用ミシン		合計		2023年1月～12月	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
1.中華人民共和国	207,451	1,940,628	9,916	1,588,887	217,367	3,529,515	261,484	3,517,593
2.台湾	71,718	1,524,249	2,801	538,047	74,519	2,062,296	98,436	2,328,879
3.ベトナム	143,958	1,999,138	1,183	131,005	145,141	2,130,143	120,541	1,542,763
4.タイ	7,877	116,175	10	2,138	7,887	118,313	53,446	448,334

5.ドイツ	―	―	63	121,248	63	121,248	86	180,970
6.フィリピン	―	―	700	19,171	700	19,171	1,400	33,960
7.チェコ	―	―	11	33,717	11	33,717	10	22,682
8.アメリカ合衆国	21	568	6	3,535	27	4,103	34	17,810
9.イタリア	―	―	10	12,681	10	12,681	11	17,789
10.大韓民国	―	―	6	4,915	6	4,915	17	9,523
合計(その他含)	431,034	5,581,758	14,723	2,465,952	445,757	8,047,710	535,476	8,126,970
前年同期比	83.0	94.9	92.5	109.8	83.2	99.0	89.3	87.6

※部品は含まず。　出所：財務省貿易統計

※国別順位は、2023年1～12月期のミシン合計輸入金額の多い順。

①－４　需要見通しについて

2023年1～12月期のミシンの生産、輸出入実績と、2024年1-9月期の実績と10-12月期の見通しを基に、内外の経済動向、市場環境等を勘案し、当工業会の市場対策第一及び第二委員会等の関係者の意見を参考に、2025年のミシン需要見通しを作成した。

2025年1月～12月のミシン需要見通し　（単位:台、百万円、%）

	生　産		輸　出		輸　入	
	数　量	金　額	数　量	金　額	数　量	金　額
家庭用ﾐｼﾝ	34,609	1,737	275,371	2,543	392,492	5,636
前年同期比	105.0	105.0	104.8	104.0	97.1	96.5
工業用ﾐｼﾝ	46,102	18,355	74,305	18,394	11,924	2,243
前年同期比	93.8	97.8	99.1	101.2	100.0	100.0
合　計	80,711	20,092	349,676	20,937	404,416	7,879
前年同期比	98.3	98.4	103.5	101.5	97.2	97.5

（３）工業用ミシン・部品・関連機器事業について

情報社会、環境社会及びグローバリゼーションの進展に対し的確に対応し、市場の活性化に努めるとともに、業界の健全な発展を図るため、以下の事業を実施した。

①国内及び海外市場について、日本機械工業連合会から週報等を定期的に収集するとともに、日本貿易振興機構及び軽機械センター（北京、ブリュッセル）から海外情報を収集し、定期的に会員へ提供した。

②最新の国際情勢を把握するため、関係機関との連携、交流により、情報収集を行い、会員へ提供した。

ａ）日本機械工業連合会の機械安全標準化に関する会合へ参加し、国際規格等（ISO/IEC）の情報を収集した。

ｂ）日本機械輸出組合の会合へ参加し、WTO等の国際機関の情報及び経済連携協定に関する情報を収集した。

③部品部会について

対面形式にて1回開催し、市場動向に関する意見交換を行った。

６）標準化の推進に関する事業

関連団体との交流を図り、規格に関する情報収集を行い、随時、会員企業へ提供した。

（１）国内規格（JIS規格等）について
関連団体との交流を図り、規格に関する情報の収集を行い、随時、会員企業へ提供した。
（２）国際規格（ISO/IEC規格等）について
①国際規格活動（ISO/TC148・ミシン）を積極的に行うとともに、工業用ミシンの国際規格（ISO 10821）の情報収集を行った。
②国際標準化協議会及び一般社団法人日本機械工業連合会との交流を図り、IEC/TC44部会（機械安全）に参加し国際規格等の情報収集を行った。
③インド強制規格について情報招集を行い、2024年11月26日に電子・コンピュータミシンを含む新規格「IS15449」（2024：Part１～4）が発効されたことを確認し、会員企業へ周知を行った。なお、「IS15449(2024)」は、インドBISのHPで閲覧・販売している。
（https://standardsbis.bsbedge.com/BIS_SearchStandard.aspx?Standard_Number=15449&id=0）
ⅰ）IS 15449 : Part 1 : 2024 Household Zig-Zag Sewing Machine/Head - Part 1 General Requirements
ⅱ）IS 15449 : Part 2 : 2024 Household Zig-Zag Sewing Machine/Head - Part 2 Accuracy Requirements
ⅲ）IS 15449 : Part 3 : 2024 Household Zig-Zag Sewing Machine/Head - Part 3 Sewing Requirements
ⅳ）IS 15449 : Part 4 : 2024 Household Zig-Zag Sewing Machine/Head - Part 4 Durability Requirements

７）その他、本会の目的を達成するために必要な事業
（１）労働力の確保に関する事業について
業界全般の労務状況、働き方改革等について労務委員会を開催し、意見交換を行った。
（２）PL対策について
当工業会ではPL事故防止対策等の一助として、あいおい損害保険会社と団体PL保険契約を締結しており、現在契約件数１件である。
（注）団体保険のため、期間は12月10日から１年間である。ただし、加入はいつでも可能。
（３）５Ｇ利活用型社会デザイン推進コンソーシアム協議会に賛助会員として参加し情報収集した。

Ⅱ．会議開催状況

会　議　名	開催年月日	主要検討事項
〔総会〕 第55回定時総会	2024年6月7日（金） 14：30～16：30 日本工業倶楽部	【審議事項】 ①2023年度事業報告・決算報告について ②2024年度事業計画・収支予算について ③役員選任について 【報告事項】 ⑥JIAM展について ⑦共通基盤ネットワーク研究会について ⑧若手社員向け研修会について ⑨今後のスケジュールについて ⑩その他
第11回臨時総会	2024年10月11日（金） 14：30～16：30 ホテルグランヴィア大阪	①役員の選任及び辞任について ②役員報酬総額について

〔正副会長会議〕	2024年6月7日（金） 12：00～14：20 日本工業倶楽部	①第55回定時総会の審議・報告事項について ②第177回理事会の審議事項について ③その他
	2024年10月11日（金） 12：45～14：15 ホテルグランヴィア大阪	①第178回・第179回理事会の審議・報告事項について ②第11回臨時総会について
	2025年1月16日（木） 11：30～13：00 日本工業倶楽部	①2024度予算執行状況について ②2025年度事業計画と予算について ③第45回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールについて ④次回**JIAM**展について ⑤共通基盤ネットワーク研究会について ⑥今後のスケジュールについて　他
	2025年3月7日（金） 13：00～15：15 日本工業倶楽部	①第180回理事会・審議・報告事項について　他
〔理事会〕 第176回理事会 （書面審議）	2024年5月15日（水） 日本縫製機械工業会	①2023年度事業報告書及び決算報告書について ②2024年度事業計画書及び収支予算書について ③第55回定時総会の開催について
第177回理事会	2024年6月7日（金） 16：30～16：35 日本工業倶楽部	①第11回臨時総会開催について
第178回理事会	2024年10月11日（金） 14：30～16：30 ホテルグランヴィア大阪	①2024年度上期及び下期の事業概要について ②**JIAM**展について ③今後のスケジュールについて
第179回理事会	2024年10月11日（金） 14：30～16：30 ホテルグランヴィア大阪	①業務執行理事の選任及び事務局長の任免について
第180回理事会	2025年3月7日（金） 15：30～17：00 日本工業倶楽部	①2024年度事業報告・決算報告について ②2025年度事業計画（案）及び収支予算（案）について ③**JIAM**展について
〔委員会〕 第61回家庭用ミシン普及促進ＷＧ	2024年4月5日（金） 14：00～17：00 日本縫製機械工業会	①第 44 回・第 45 回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールについて ②2024 日本ホビーショー出展について ③**JIAM 2024** ホームソーイングゾーンについて　他
第9回**JIAM 2024**実行委員会WG	2024年4月11日（木） 14：00～16：00 オンライン	①**JIAM 2024 OSAKA** 業務報告及び業務予定について ②令和5年度イノベーション戦略策定事業について　他

第102回総務企画委員会	2024年4月22日（月） 14：00～16：30 日本縫製機械工業会	①2023 年度事業報告・決算報告について ②2024 年度事業計画（案）・支予算（案）について ③第 55 回定時総会について ④**JIAM** 展について ⑤共通基盤ネットワーク研究会について ⑥第 45 回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールについて ⑦今後のスケジュールについて　他
第10回**JIAM 2024**実行委員会WG	2024年5月13日（月） 14：00～16：00 航空会館ビジネスフォーラム及びオンライン	①**JIAM 2024 OSAKA** 業務報告及び業務予定について ②レイアウト案について　他
第1回コネクテッド推進WG	2024年5月21日（火） 15：00～16：30 日本縫製機械工業会及びオンライン	①「共通フォーマット」を使った実証内容について ②**JIAM 2024** での展示について ③WG の今後の進め方　他
第11回**JIAM 2024**実行委員会WG	2024年6月6日（木） 14：00～16：00 航空会館ビジネスフォーラム及びオンライン	①**JIAM 2024 OSAKA** 業務報告及び業務予定について ②レイアウト案について　他
第2回コネクテッド推進WG	2024年6月12日（水） 15：00～16：30 日本縫製機械工業会及びオンライン	①コネクテッドの推進について　他
戦略策定事業成果発表会	2024年6月18日（火） 15：00～16：40 自動車会館及びオンライン	①活動成果発表 ②講演「日本の洋服産業」について ③パネルディスカッション ④閉会
第62回家庭用ミシン普及促進WG	2024年6月21日（金） 14：00～17：00 日本縫製機械工業会	①第45回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールについて ②経済産業省子どもデーについて ③東京都中学校技術・家庭科研究会の研修会について ④**JIAM 2024** ホームソーイングゾーンについて　他
第12回**JIAM 2024**実行委員会WG	2024年7月18日（木） 14：00～16：00 航空会館ビジネスフォーラム及びオンライン	①業務報告及び業務予定について ②来場誘致の方策（特に海外来場者誘致）について ③記者発表会次第案 ④開会式次第案　他
第63回家庭用ミシン普及促進WG	2024年7月29日（月） 10：00～11：30 オンライン	①経済産業省子どもデーについて ②東京都中学校技術・家庭科研究会の研修会について ③**JIAM 2024** ホームソーイングゾーンについて　他

第3回コネクテッド推進WG	2024年7月29日（月） 15：00～16：30 航空会館ビジネスフォーラム及びオンライン	①縫製仕様書について ②**JIAM 2024** のブース展示及びシンポジウムについて　他
第6回**JIAM 2024**実行委員会	2024年8月1日（木） 13：30～15：00 大阪コロナホテル及びオンライン	①**JIAM 2024 OSAKA** 業務報告及び業務予定について ②記者発表会次第について ③開会式次第案について ④主催者企画について　他
JIAM 2024記者発表会	2024年8月1日（木） 15：30～16：15 大阪コロナホテル	①開会のご挨拶 ②**JIAM 2024 OSAKA** 概要説明 ③質疑応答 ④閉会のご挨拶
経済産業省子どもデーへの参加	2024年8月7日（水）～ 8日（木） 10：00～16：00 経済産業省	①ミシンを使用した小物づくり体験
東京都中学校技術・家庭科研究会の研修会	2024年8月20（火） 10：00～ 新宿区立新宿中学校 （東京都新宿区新宿）	①講義「ミシンの基礎-失敗しないコツ-」 講師：㈱ジャノメ　田中城治氏 ②サコシュとエコバッグの製作体験
イノベーション人材育成研修	2024年8月21日（水） 13：00～15：50 日本縫製機械工業会及びオンライン 2024年8月23日（金） 13：00～16：30 航空会館ビジネスフォーラム	①2024年8月21日（水）：講演 講師：㈱ＪＢＳ　櫻井康弘氏 ②2024年8月23日（金）：グループ討議
第48回労務委員会	2024年8月30日（金） 14：00～17：00 日本縫製機械工業会及びオンライン	①各社の労務状況アンケートについて　他
第64回家庭用ミシン普及促進WG	2024年9月2日（月） 14：00～17：00 日本縫製機械工業会	①経済産業省子どもデーについて（報告） ②東京都中学校技術・家庭科研究会の研修会について（報告） ③**JIAM 2024** ホームソーイングゾーンについて ④第45回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール小学生の部ミシンダイアリー部門の審査方法について　他
第13回**JIAM 2024**実行委員会WG	2024年9月5日（木） 14：00～16：00 オンライン	①業務報告及び業務予定について ②学生向けガイドツアーについて　他

第4回コネクテッド推進WG	2024年9月6日（金） 15：00～16：40 オンライン	①**JIAM 2024** 主催者企画について ②縫製仕様書について　他
第103回総務企画委員会	2024年9月11日（水） 14：00～16：30 日本縫製機械工業会 （オンライン）	（1）第178回理事会の審議・報告事項 ①2024年度上期･下期の事業概要について ②**JIAM展**について ③共通基盤ネットワーク研究会について ④イノベーション人材育成研修について ⑤今後のスケジュールについて　他 （2）第11回臨時総会 ①役員の選任及び報酬について （3）第179回理事会の審議・報告事項 ①業務執行理事の選定及び事務局長の任免について
第131回市場対策第一委員会	2024年9月13日（金） 15：00～17：00 日本縫製機械工業会及びオンライン	①第 45 回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールについて ②**JIAM 2024** ホームソーイングゾーンについて ③2024 日本ホビーショー出展について（報告） ④経済産業省子どもデー出展について（報告） ⑤東京都中学校・技術家庭科研究会の研修会について（報告） ⑥市場動向について（意見交換）　他
第7回**JIAM 2024**実行委員会	2024年10月4日（金） 14：00～15：30 オンライン	①**JIAM 2024 OSAKA** 業務報告及び業務予定について ②会期中の公式行事（案）について ③**JIAM 2028** の会期予定について　他
第65回家庭用ミシン普及促進WG	2024年10月24日（木） 14：00～17：00 日本縫製機械工業会	①第 45 回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール 小学生の部ミシンダイアリー部門の審査について ②**JIAM 2024** ホームソーイングゾーンについて ③2025 日本ホビーショー出展について ④ガチャについて　他
第14回**JIAM 2024**実行委員会WG	2024年11月6日（水） 14：00～16：00 オンライン	①業務報告及び業務予定について ②開会式スケジュールについて　他
第104回総務企画委員会	2024年12月5日（木） 14：00～16：30 日本工業倶楽部	①2024 年度予算執行状況について ②2025 年度事業計画と予算について ③第 45 回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール事業について ④**JIAM** 展について ⑤共通基盤ネットワーク研究会について ⑥今後のスケジュールについて 他

第45回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール小学生の部ミシンダイアリー部門審査会	2024年12月6日（金） 13：00～17：00 航空会館ビジネスフォーラム	①第45回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール 小学生の部ミシンダイアリー部門審査
第45回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール第一次審査委員会	2024年12月9日（月） ～10日（火） ブラザー東京ショールーム	①第45回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール第一次審査
第5回コネクテッド推進WG	2024年12月18日（水） 15：00～16：30 オンライン	①**JIAM 2024** について　他
第45回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール第二次審査委員会	2024年12月21日（土） 11：30～17：30 機械振興会館	①第45回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール第二次審査
第37回部品部会	2025年1月17日（金） 15：00～16：30 東京国際フォーラム	①工業会統計について ②市場動向に関する情報交換について ③2025年度部品部会事業計画（案）について　他
第15回**JIAM 2024**実行委員会WG	2025年1月28日（火） 14：00～16：00 航空会館ビジネスフォーラム及びオンライン	①**JIAM 2024**の振り返り　他
第66回家庭用ミシン普及促進WG	2025年1月31日（金） 14：00～17：00 日本縫製機械工業会	①正副会長会議からの検討事項について ②第45回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールについて ③2025日本ホビーショーについて ④カプセルトイについて ⑤ミシン手作りダイアリーの更新について ⑥**JIAM 2024**ホームソーイングゾーンについて（報告）　他
第105回総務企画委員会	2025年2月17日（月） 14：00～16：30 日本縫製機械工業会及びオンライン	①2024年度事業報告（一部見込み）及び収支見込について ②2025年度事業計画（案）・収支予算（案）について ③第45回・第46回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール事業について ④**JIAM**展について ⑤インド強制規格の発効について ⑥若手社員向け研修について ⑦今後のスケジュールについて　他

第132回市場対策第一委員会	2025年2月19日（水） 14：00～17：00 日本縫製機械工業会及びオンライン	①2025年度家庭用ミシン普及促進事業計画(案)について ②2025年度家庭用ミシン普及促進事業予算(案)について ③第45回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールについて ④第46回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールについて ⑤2025日本ホビーショー出展について　他
第8回**JIAM 2024**実行委員会	2025年2月26日（水） 15：30～17：00 オンライン	①**JIAM 2024** の振り返り　他

Ⅲ．資料収集

資　料　名	発　行　元
2023 年度ロボット産業・技術振興に関する調査研究報告書	(一社)日本機械工業連合会
ジェトロ世界貿易投資報告　2024 年版	日本貿易振興機構(ジェトロ)
津田蘭子の「ミシンの困った！」解決ＢＯＯＫ	（株）主婦と生活社
皮膚障害等防止用保護具の選定マニュアル	厚生労働省
ジェトロ貿易ハンドブック 2025	日本貿易振興機構(ジェトロ)
「明日にチャレンジ中小企業基盤強化事業助成金」に係る成果事例集	東京都中小企業団体中央会

Ⅳ．会員

１.会員の異動

〇入会（正会員）

ＫＬＡＳＳ株式会社

〇退会（正会員）

大阪電機工業株式会社

２.会員数

	正会員	賛助会員	合　計
2024年9月30日現在	32社	9社・1団体	41社・1団体
入　会	１社	－	－
退　会	１社	－	－
2025年3月31日 現在	32社	9社・1団体	41社・1団体